

令和6年度橋本市ESDプログラム まとめ

日時：令和6年8月2日（金）10:00～12:00

場所：橋本市教育文化会館 大ホール

テーマ：「ESDの具体的実践を知る」

コディネーター：奈良教育大学 大西 浩明 氏

奈良教育大学 中澤 静男 氏

実践発表：王寺町立王子北義務教育学校 藏前 拓也 氏

奈良市立朱雀小学校 中村 友哉 氏

参加者：学校（教職員）63名

地域（学校運営協議会委員）2名

○総合的な学習の時間（竹取物語×ESD）について

- ✓藏前氏の前任校、広陵町立真美ヶ丘第一小学校での実践
- ✓「かぐや姫のまち 広陵」を深く学ぶためにESDを絡める
- ✓他にも、靴下やナスといった産業や農業の切り口もある

○Point「どのように出会わせるか？」

- ✓ヒト・モノ・コトへの出会い
- ✓教材開発、発掘
- ✓ゲストティーチャー
- ✓身近な地域、校区

○Point「探究の過程」

- ✓課題の設定 → 情報の収集 → 整理・分析 → まとめ・表現
- ✓知る → 調べる → まとめる → 広げる

○Point「ESDの観点」

- ✓ESDの視点
- ✓ESDで育てたい資質・能力
- ✓ESDで育てたい価値観



地域の魅力や価値の再発見から自分事として捉え、行動の変容に！

